

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団
公演団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団

内容
<p>【一時限目】</p> <ul style="list-style-type: none">・団長の解説のもと、バレエ団員数名が前に立ち、40～80名の生徒と数名の先生がバレエの歴史、踊りの基礎などを学んでいきます。・身体の基本的な動き、リズム体操（リトミック）、ストレッチなどを体育館で、実際に身体の可能性について体験します。・普段見られないバレエの稽古風景、マイム教室、小品集を鑑賞します。 <p>【二時限目】</p> <ul style="list-style-type: none">・3グループぐらいの小グループに分かれて、バレエの小品の振付を覚えて、実際に発表し見せ合います。・また、本公演に出演する10数名の生徒を選んで、踊りを覚えてもらい、本公演当日、バレエ団と共演します。

タイムスケジュール（標準）
2・3時限目（9時35分～10時20分＜10分休憩＞10時40分～11時25分） もしくは、 5・6時限目（13時50分～14時35分＜10分休憩＞14時45分～15時30分）
※学校側の時間割に合わせ、相談の上、決定します。

派遣者数
解説者：1名 補助者：5名（※舞台監督1名、ダンサー4名）

学校における事前指導
動きやすい服装を用意してもらうこと。 マイク、延長コード、CDデッキを準備してもらうこと。 生徒の熱中症予防のため、水分補給の用意をしてもらうこと。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書

制作団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団
公演団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団

演目	
《プログラム》 (小学校用)	
[1] エグゼルス (バレエ教室)	G・F ヘンデル曲
[2] バレエのできるまで (時計の踊り)	L・アンダーソン曲
[3] バレエ小品集 (仲良し、イワン兄弟、スパニッシュ等)	P・I チャイコフスキー曲他
[4] 動物のカーニバル	S・サーンス曲
[5] 白鳥の湖ハイライト (2幕・4幕の湖の場より)	P・I チャイコフスキー曲他
[6] 日本のバレエ『祭』	中村茂隆選曲
公演時間 (90 分)	

《プログラム》 (中学校用)	
[1] エグゼルス (バレエ教室)	G・F ヘンデル曲
[2] バレエのできるまで (時計の踊り)	L・アンダーソン曲
[3] バレエ小品集 (イワン兄弟、スパニッシュ等)	P・I チャイコフスキー曲他
[4] セイラーズ・セイリング	J・バーンズ他
[5] 白鳥の湖ハイライト (2幕・4幕の湖の場より)	P・I チャイコフスキー曲他
[6] 日本のバレエ『祭』	中村茂隆選曲
公演時間 (100 分)	

派遣者数
出演者： 21名
スタッフ： 15名
合計： 36名

タイムスケジュール (標準)
前日：午後より仕込みとリハーサル
当日：本番午前10時30分前後～午後12時15分前後
本番後、撤収・搬出 約1時間30分

実施校への協力依頼人員
生徒：18～20名 教員：2名

演目解説

* 小学校用

- 〔1〕 日常バレエダンサーは毎日どんなレッスンをしているかを紹介、先生・生徒参加。
 - 〔2〕 総合芸術であるバレエがどのようにしてでき上がるのかを紹介、生徒参加。
 - 〔3〕 小品を通してバレエの楽しさや多様性を紹介。
 - 〔4〕 ライオンを中心に次々と繰り広げられる動物たちの踊りに、大歓声と大拍手。選抜の生徒が様々な動物の衣裳をつけてワークショップで習った踊りをバレエ団と共演。
 - 〔5〕 バレエの代表作チャイコフスキーの名曲と共にバレエブラン（白い舞台）の醍醐味をお届けします。
 - 〔6〕 バレエ団で創作した『祭』を披露します。創作バレエの素晴らしさや楽しさを披露し八木節で完結します。日本のバレエとも呼んでいます。
- 最後の挨拶にサプライズで先生が獅子頭を付けて団員に混じりインタビューを受けた後、正体を明かす。（生徒たちは驚き、場は最高潮に盛り上がります）

* 中学校用

- 〔1〕 日常バレエダンサーは毎日どんなレッスンをしているかを紹介、先生・生徒参加。
 - 〔2〕 総合芸術であるバレエがどのようにしてでき上がるのかを紹介、生徒参加。
 - 〔3〕 小品を通してバレエの楽しさや多様性を紹介。
 - 〔4〕 震災後の復興を願い、港を舞台に作られた水兵たちの明るく楽しい作品です。
 - 〔5〕 バレエの代表作チャイコフスキーの名曲と共にバレエブラン（白い舞台）の醍醐味をお届けします。
 - 〔6〕 バレエ団で創作した『祭』を披露します。創作バレエの素晴らしさや楽しさを披露し八木節で完結します。日本のバレエとも呼んでいます。選抜の生徒たちが祭の衣裳をつけてワークショップで習った踊りをバレエ団と共演。
- 最後の挨拶にサプライズで先生が獅子頭を付けて団員に混じりインタビューを受けた後、正体を明かす。（生徒たちは驚き、場は最高潮に盛り上がります）

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

- ・クラシックバレエの基本ポジションやストレッチをダンサーと一緒にを行います。
- ・ワークショップで振り付けた踊りを約1ヵ月間練習してもらい、本番の舞台でダンサーと一緒に衣裳付きで共演、披露してもらいます。
- ・幕間を利用して、舞台上から簡単な体操を説明し、生徒全員に参加してもらいます。

児童生徒とのふれあい

児童生徒が公演に参加するというふれあい以外にも、解説者が作品と作品の合間に全児童生徒と一緒に体操をしたり、歌を歌ったり、終演後に児童と写真を撮るなどのふれあいを考えております